2017 年 12 月
日语能力考 N2
真题

2017年12月日本语能力考试N2真题

言語知識（文字・語彙）

問題１ _____の言葉の読み方として最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

1 きれいに整えた髪が乱れてしまった。

1 みだれて　2. くずれて　3. つぶれて　4. よごれて

2 係員は柔軟に対応してくれた。

1 じゅうけつ　2. じゅなん　3. じゅうなん　4. じゅけつ

3 表面を強火で焼いてください。

1 きょうか　2. つよか　3. きょうび　4. つよび

4 それを一人で抱えるのは大変そうだ。

1 つかまえる　2. かかえる　3. おさえる　4. ささえる

5 アルバイトの求人があったので、応募した。

1 きゅうにん　2. きゅうじん　3. きゅじん　4. きゅにん

問題２ _____の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

6 私は大学院にざいせきしている。

1 採籍　2. 在簿　3. 在籍　4. 採簿

7 ここでは、係員の指示にしたがってください。

1 沿って　2. 従って　3. 伴って　4. 頼って

8 この国はふくしが充実している。

1 副仕　2. 副祉　3. 福仕　4. 福祉

9 りょうしゅうしょを発行してもらった。

1 領収書　2. 了収書　3. 領修書　4. 了修書

10 全力で走ったので、息があらくなった。

1 暴く　2. 激く　3. 荒く　4. 雑く

問題３ （　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

11 駅の北側には、住宅（　）が広がっている。

1 枠(わく)　2. 界(かい)　3. 面(めん)　4. 街(がい)

12 資料を見ると、数値に（　）正確なところがあった。

1 否　2. 反　3. 非　4. 不

13 この料理は野菜が多く（　）カロリーだ。

1 弱　2. 低　3. 下　4. 欠

14 スーツを着た会社員（　）の人に道を尋（たず）ねられた。

1 風　2. 類　3. 状　4. 式

15 日本は（　）外国から資源を輸入している。

1 多　2. 種　3. 諸　4. 複

問題４ （　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

16 健康のためには、栄養（えいよう）の（　）がいい食事を取ることが大切だ。

1 バランス　2. リズム　3. ビタミン　4. エネルギー

17 市役所には騒音などの迷惑（めいわく）行為（こうい）に対する（　）が寄せられる。

1 苦情　2. 悪意　3. 不便　4. 多難

18 ここは桜の（　）で、春になると大勢の花見客が訪れる。

1 要所　2. 名所　3. 実地　4. 現場

19 電車に遅れそうだったが、（　）間に合って何とか乗れた。

1 ばったり　2. ぐっすり　3. ぎりぎり　4. がらがら

20 この資格を持っていると就職（しゅうしょく）に（　）になると聞いた。

1 先着　2. 優先　3. 強力　4. 有利

21 あの政治家は記者会見に元気な様子で現れて、病気だといううわさを（　）。

1 入れ替えた　2. 打ち消した　3. 追い返した　4. 差し引いた

22 買い物に行くのに財布を忘れてしまうとは、山やま口ぐちさんは本当に（　）人だ。

1 たのもしい　2. そうぞうしい　3. あつかましい　4. そそっかしい

問題５ _____の言葉に意味が最も近いものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

23 多くの人が、あの選手のことを今も記憶している。

1 心配して　2. 語って　3. 覚えて　4. 応援して

24 中村（なかむら）さんは不平ばかり言っている。

1 文句(もんく)　2. 冗談(じょうだん)　3. うそ　4. 自慢(じまん)

25 あんなことを言われたら、誰（だれ）だってむかつくよ。

1 怒る　2. 驚く　3. 困る　4. 怖がる

26 高橋（たかはし）さんがあんなに勝手な人だとは思わなかった。

1 いじわるな　2. わがままな　3. なさけない　4. だらしない

27 今回の件は、まれな例です。

1 複雑な　2. よくある　3. ほとんどない　4. 単純な

問題６ 次の言葉の使い方として最も近いものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

28 破れる

1 強い風が吹いたせいで、庭の木の枝が何本も破れてしまった。

2. 大きな箱を無理に紙袋に入れたら、袋の端が破れてしまった。

3. 落としても破れないように、プラスチックのコップを買った。

4. 生ものは破れないように冷蔵庫に入れて保存してください。

29 限定

1 乗車したら、切符にある座席番号を確認(かくにん)して、限定された席に座ってください。

2. 今日は少し寒くなったので、エアコンの温度を高めに限定した。

3. まだ計画が不十分なのに、実行できると限定するのは早すぎると思う。

4. このパンは販売数を20個に限定しているので、すぐに売り切れてしまう。

30 いっせいに

1 卒業の日に撮った記念写真には、同じクラスの生徒がいっせいに写っている。

2. 公園で小さな子どもたちがいっせいに遊んでいる様子は、とてもかわいらしい。

3. 明日は家族でいっせいにめいの結婚式に招待されているので、とても楽しみだ。

4. 演奏(えんそう)が終わると、観客は舞台に向かっていっせいに大きな拍手(はくしゅ)を送った。

31 散らかす

1 部屋を掃除しても、子どもがすぐに本やおもちゃを散らかしてしまう。

2. このビデオは長いので、一度に見ないで何回かに散らかして見よう。

3. 山下(やました)さんはいつも、香水のにおいを散らかしながら歩いている。

4. 講演が始まる前に、来場者一人一人に資料を散らかしてください。

32 論争

1 全員の面接が終わったので、試験官は論争のため別室に移った。

2. 前田(まえだ)さんは私が言うことにいちいち論争するので、やりにくくて困る。

3. 二人はその問題について論争を繰返(くりかえ)しているが、いまだに決着がつかない。

4. 私が両親に論争すると、二人は静かに聞き、的確にアドバイスしてくれた。

文法

問題７ 次の文の（　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

33 （大学のホームページで） ABC大学の法学部には、六つのゼミがあります。ゼミでの活動（　）、物事を論理的に考える力を身につけることができます。

1 とは　　2. にも　　3. にとって　　4. を通して

34 （会社で） A「ねえ、昨日できたパンフレットってどこにある？」

B「えっと、どこだろう。」　　C「ああ、（　）、あの棚の中にあるよ。」

1 パンフレットなら　　2. パンフレットでも

3. パンフレットについて　　4. パンフレットのことで

35 （テレビ番組で） 司会「森もりさん、第五回X文学賞受賞おめでとうございます。今のお気持ちはいかがですか。」
森もり「ありがとうございます。（　）受賞できるとは思わなかったので、すごくうれしいです。」

1 たとえ　　2. まさか　　3. せめて　　4. かりに

36 毎朝体操を（　）、硬かった体が柔らかくなった。

1 続けるうちに　　2. 続けるからには　　3. 続けるとすると　　4. 続けるかというと

37 囲碁（いご）・将棋（しょうぎ）クラブに入って半年。初めは（　）が、最近少しずつ勝てるようになってきた。

1 負けてばかりだった　　2. 負けたばかりだった

3. 負けるところだった　　4. 負けているところだった

38 政府の発表によると、景気は回復しつつある（　）が、そうした実感はない。

1 つもりだ　　2. おかげだ　　3. ということだ　　4. というものだ

39 客「すみません、『山の中で』っていう本を探しているんですけど。」 店員「はい、新刊コーナーに（　）。ご案内します。」

1 いたします　　2. おります　　3. ございます　　4. なさいます

40 先生「田中（たなか）さん、この問題をどうやって（　）、みんなの前で説明してください。」 田中（たなか）「はい、わかりました。」

1 解いたか　　2. 解いたのを　　3. 解いたとは　　4. 解いたことも

41 先生「皆さん、海や川に落ちてしまったときは、無理に（　）、仰向（あおむけ）になって、浮かんで助けを待つことが大切です。」

1 泳げなくなると　2. 泳ごうとしないので　3. 泳げなくなって　　4. 泳ごうとしないで

42 春子（はるこ）「えりちゃん、みかん、好き？」 えり「うん、好きだけど。なんで？」 春子（はるこ）「親しん戚せきがたくさん送ってきてくれたんだけど、一人じゃ食べ切れなくて。よかったら、少し(　)?」 えり「いいの？ありがとう。」

1 あげない　　2. くれない　　3. もらってくれない　　4. もらってもらわない

43 （夕食時に） 妻「ねえ、このスープ、レシピ通りに作ったんだけど、どう？味、薄くない？
もう少し塩を（　）。」 夫「ううん、ちょうどいいよ。」

1 入れたことはよかったね　　2. 入れたからよかったなあ

3. 入れたほうがよかったかな　　4. 入れたところがよかったよね

44 高校野球全国大会を前に、X高校野球部の南（みなみ）豊（ゆたか）選手は「監督（かんとく）やコーチが私たち一人一人に毎日熱心に指導を（　）。監督（かんとく）やコーチのためにも、優勝したいです。」と決意を述べた。

1 いらっしゃいました　　2. してくださいました　　3. まいりました　　4. していただきました

問題８ **次の文の＿★＿に入る最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。**

(問題例)

あそこで＿＿ ＿＿ ＿★＿ ＿＿ は山田さんです。

1 テレビ　　2 見ている　　3 を　　4 人

(解答の仕方)

1． 正しい文はこうです。

あそこで ＿＿ ＿＿ ＿★＿ ＿＿ は山田さんです。 1 テレビ　2を　3 見ている　4 人

2． ＿★＿に入る番号を解答用紙にマークします。

(解答用紙)　(例) ① ● ③ ④

---

45 (教室で) 生徒「これからご紹介するのは、私が新しい単語を覚える＿★＿ ＿＿＿ ＿＿＿ ＿＿＿思いついた方法です。皆さんも、ぜひ試してみてください。」

1 のに　　2. とあれこれ考えた　　3. 末に　　4. いい方法はないか

46 講師「片付けが苦手という話をよく聞きますが、それは＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ ＿＿＿だけなので、やり方を身につければ必ず片付けられるようになります。」

1 決して　　2. やり方を知らない　　3. ではなく　　4. 性格や能力の問題

47 X市には、市民のための文化施設が＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ ＿＿＿行っている。

1 はじめとした　　2. 二つあり　　3. さまざまな催しを　　4. 音楽コンサートを

48 おなかがすいている＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿だろう。

1 どうして　　2. おなかが鳴るのは　　3. でもないのに　　4. わけ

49 ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿先週から工事で休業中なので、今回は別のホテルに泊まることにした。

1 泊まっている　　2. たびに　　3. Yホテルが　　4. 出張に行く

問題９ 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、（５０）から（５４）の中に入る最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

以下は、ある子供雑誌に寄せられた質問と、質問に対する回答である ◇質問◇ 鳥はなぜ飛べるのですか。人間も翼つばさをつけたら、飛べますか。（草太（そうた）小3)◇回答◇空を飛ぶためには体が軽いことが大切です。（ 50 ）、空を飛ぶ鳥は、体や翼（つばさ）の大きさのわりには、体がとても軽くできているのです。例えば、コンドルという鳥は、翼（つばさ）の長さ（左右の翼（つばさ）を広げたときの翼（つばさ）の先から先までの長さ）が3mほどもありますが、体重は10～15kgしかありません。鳥が重そうに見えるのは、羽が膨（ふく）らんでいるからで、本当はとても細い体をしています。そして、鳥の骨は細く、骨の中はトンネルのような空洞（くうどう）の状態になっているため、軽いのです。 でも草太（そうた）君は、もしかしたら「それなら人間は、体重に合わせて大きい翼（つばさ）をつければいい。」と思うかもしれませんね。では、翼（つばさ）はどのくらいの（ 51 ）。ある説によると、体重60kgの人間が飛ぶのに必要な翼（つばさ）の長さは、約34mだそうです。長さ10mの大型バスを3台並べたときの長さよりも長いわけです。（ 52 ）は人間にはとても動かせませんよね。鳥が体のわりに大きな翼（つばさ）を動かせるのは、胸（むね）の筋肉（きんにく）が大変発達しているからです。鳥の胸（むね）の筋肉（きんにく）は、体重の約35％を占めると言われています。そのため、鳥は翼（つばさ）を強く動かすことができるのです。そのほかにも、鳥の体は表面の羽がなめらかで、空気の抵抗を受けにくい形になっています。（ 53 ）、鳥は、単に翼（つばさ）があるから飛べるので

はなく、いろいろな点で体全体が飛ぶのに最適な構造になっていることがわかりますね。鳥は飛ぶために進化してきたのです。残念ながら、人間は、翼（つばさ）をつけただけでは飛ぶのは（ 54 ）。

50　1 一方　2. 実は　3. ところが　4. なぜなら

51　1 長さがあるのでしよう　2. 長さになりましたか　3. 長さだと言いましたか　4. 長さが要るのでしよう

52　1 翼(つばさ)　2. そんなに大きな翼(つばさ)　3. こっちの翼(つばさ)　4. あのような大きな翼(つばさ)

53　1 A. これに対して　B. 最初に述べたように　C. こうして見てみると　D. 最後の結論から

54　1 A. 難しそうです　B. 難しいからです　C. 難しくなってきたらしいです　D. 難しくなってしまうためです

読解

問題１０ 次の（１）から（５）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

(1)

以下は、ある山の案内である。秋森山

秋森山は高さ約600メートルで、頂上まで約4キロメートルの緩（ゆる）やかな登山道が続いています。途中、動物の姿に見える犬岩や猿（さる）岩、舞台のように大きく平らな岩もあり、おもしろい形の岩を探しながら登る楽しさがあります。 登山道では、四季を通じてさまざまな植物を楽しめるほか、春から初夏にかけては多くの野鳥を観察することもできます。秋の紅葉は格別で、山全体に鮮やかな景色が広がります。そのため、この時期には多くの登山客が訪れています。 以下は、ある山の案内である。

55 この案内から、秋森山についてどんなことがわかるか。

1 高さ600メートルの山の頂上に大き＜平らな岩がある。

2. 登山をしながら、いろいろな形の岩を見ることができる。

3. 四季それぞれに異なる野鳥を観察することができる。

4. 登山道が緩(ゆる)やかなため、いつも多くの登山客が訪れている。

（２）

しばしば作文にはお手本のようなものが示されることがありますが、私は、これはナンセンス（注）だと思います。文章の形式的なことならばともかく、内容にまで触れて、このように「書くべき」とか、このように書けば評価されるというマニュアルは大敵です。なぜなら、マニュアルには、あなたにしか書けないことをすべて否定してしまうことにつながる可能性があるからです。自分に見えるもの、少しでも人とは違って見えるもの、それにこだわりましょう。

（注）ナンセンス：意味がないこと

56 お手本のようなものによって、作文はどのようになる可能性があるか。

1 誰(だれ)からも高い評価を得られやすくなる。

2. 文章の形式にこだわりすぎたものになる。

3. 自分の視点や主張がわかりやすくなる。

4. 自分にしか書けないことが書けなくなる。

（３）

以下は、ある学生寮（りょう）の掲示板に掲示された文書である。2017年12月1日 寮生（りょうせい）各位 学生寮（りょう） 管理室 年末のごみの収集について 年内のごみの収集は、12月27日（水）が最終日となります。 大掃除や引越し等で多量のごみを出す場合は、22日（金）までに管理室までご連絡ください。 また、大型ごみを捨てる場合は、各自で市の清掃局へ収集の申し込みが必要です。収集日は清掃局から指定されますので、管理室にもお知らせください。なお、年内収集の申し込みは18日（月）が諦（し）め切りとのことです。ご協力をよろしくお願いします。

57 年内に大型ごみを捨てたい寮生（りょうせい）は、どうするように言われているか。

1 12月18日までに清掃局に収集を申し込み、収集日を管理室に連絡する。

2. 12月18日までに管理室に連絡し、年内の収集が可能かどうか確認(かくにん)する。

3. 12月22日までに清掃局に収集を申し込み、収集日がいつか確認(かくにん)する。

4. 12月22日までに管理室に連絡し、清掃局への収集申し込みを依頼する。

（4）

いいアイディアが出ると、すぐに実行しないと気がすまない私は、もちろん、成功の可能性が高いと予測して実行に移すのだが、そのときに失敗の可能性を考えていないわけではない。 人間のすることに失敗はつきもの（注１）で、トラブルに巻（ま）き込まれる（注２）こともあるから、ときにはどうしても避けられない形で失敗が訪れる。経営の現場でより重要なのは、その失敗をいかに（注３）うまく処理できるかということである。あらかじめ失敗を想定（注４）しているからこそ、適切な処理も可能となる。 (注1) つきもの：ここでは、避けられないもの (注２) トラブルに巻（ま）き込まれる：トラブルに遭（あ）う (注３) いかに：どのように (注４) 想定する：ここでは、起こるものとして考える

58 経営の現場における失敗について、筆者はどのように述べているか。

1 いいアイディアは、すぐに実行しないと失敗する。

2. 失敗は、予測できれば避けることが可能である。

3. 失敗の可能性を考えておけば、うまく対応できる。

4. 失敗を適切に処理するには、失敗の経験が役に立つ。

（5）

自動車で旅して歩くことを、鉄道の旅よりも良いと感じる所以（ゆえん）（注１）は、いつ出発してもいいし、どこでどれだけ立ち止まってもいいということである。鉄道の車窓から、あ、良い風景！と感心（注２）したとて、それは一瞬（いっしゅん）のうちに後方に流れ去って実際にその場所に立ってそれを味わうことは事実上不可能である。だから鉄道の車窓の風景は一種の「幻（まぼろし）（注３）」だと言ってもよい。 しかし、名も無き道を、ゆっくりとドライブして、その行く先々に発見する風景は、自在（注４）に立ち止まり、そして一日でも眺（なが）めていることができる。（注１）所以（ゆえん）：理由 (注2) 感心したとて：感心したとしても (注3) 幻(まぼろし)：あるように見えて、実際には存在しないもの (注4) 自在に：自由に

59 筆者は自動車の旅のどのような点がいいと思っているか。

1 人が行かない道を行って、誰(だれ)も見たことのない風景を発見できる点

2. 好きなときに好きなだけ立ち止まって風景を眺(なが)められる点

3. 見たいと思っていた風景を遠回りせずに見に行ける点

4. 窓の外に流れる美しい風景を眺(なが)められる点

問題１１ 次の（1）から（3）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

(1)

大学で「よく学び、よく遊ぶ」ためには、時間の使い方が重要です。「大学生の楽しさ」に目覚めると、本当に忙しくなります。講義だけなら、宿題が出されたり授業中に当てられたりした高校時代のほうが、よほど大変です。大学の講義の多くは、聞いていれば済むし、たまに意見を求める教員がいても、受講する前に勉強してこなかったからと責める教員はいませんから、やりすごし（注１）さえすれば終わりです。だから、講義だけ見れば、一定時間教室に「拘束（こうそく）（注２）される」ことを除けば、ほとんど苦痛はありません。しかし、こうして講義をただ聴（き）いているだけでは、得られることもごく限られます。ときどき「高校時代の授業のほうが充実していた」と考える人がいるのは、そのためです。しかし、大学で講義している教員は、講義内容よりもはるかにレベルの高い、広い知識を持っているのが普通で、講義ではそのうちの基本的なことだけを伝えているにすぎません。出し惜（お）しみしている（注

３）のではなく、学生の理解力と講義時間の制約（注４）によって、そうせざるをえないのです。だから、講義で興味を抱いたり疑問を感じたことがあれば、教員の研究室を訪ねて質問すると、驚くほど豊富な話をしてもらえます。 学生らしい大学生活を送るには、こうした「講義からはみだす時間」も必要ですし、将来の就職（しゅうしょく）活動に備えて、在学中にやっておきたいことのための時間も要ります。 これらを計画的に組み立てれば、無駄（むだ）も省（はぶ）け、時間的にも気持ちのうえでも「ゆとり」（注６）が生まれます。

（注１）やりすごす：ここでは、ただ時間が過ぎるのを待つ

（注２）拘束（こうそく）される：ここでは、いなければならない

（注３）出し惜（お）しみしている：ここでは、伝えることができるのに伝えない

（注４）制約：制限

（注５）そうせざるをえない：そうするしかない

（注6）ゆとり：余裕

60 大学の講義について、筆者の考えに合うのはどれか。

1 出席しなくても責められない。　　2. 聞いていれば済む講義もある。

3. 高校の授業のほうが充実している。　　4. 講義で意見を求められることはない。

61 こうした「講義からはみだす時間」とは、講義時間外に何をする時間か。

1 教員に将来について相談に乗ってもらう。　　2. 教員に質問をして講義内容の理解を深める。

3. 教員と講義以外のことについての会話を楽しむ。　　4. 教員から講義内容の基本的なことを教えてもらう。

62 筆者の言いたいことは何か。

1 講義より自分のやりたいことに時間を使ったほうがいい。

2. 時間を計画的に使って、就職(しゅうしょく)活動に備えたほうがいい。

3. 講義にしっかり出て、学生らしい大学生活を送ることが大切だ。

4. 大学生活を充実させるには、時間を計画的に使うことが大切だ。

（２）

以下は、ある作家が書いた文章である。 人に対して好き嫌いの感情を持つことは誰（だれ）にもあることだ。それを否定することはない。だが、好きな人とばかりつきあってビジネス生活を送ることははっきり言って不可能なのである。 分析してみると、好きな人とはつまり話が合う人で、自分と考え方が似ているケースが多い。そして、嫌いな人とは考え方が合わない人がほとんど。 嫌い、もしくは（注１）考え方が合わない人は、自分とは違う発想をしているわけで、じっくり話を聞いてみると、面白い見方、魅力（みりょく）ある発見を教えてくれることがある。 私自身、取材をしていて、最初は「感じ悪いな、こいつは」と思った人物が話をしていくうちに、「なるほど」といった情報を教えてくれたことがある。そうすると、取材が終わったころには、「この人はいい人だ」と判断を変えてしまうのだから、人間の好悪の感情なんて実にいい加減なものだ。 初めての人に会ったときは好き嫌いの感情を抜きにすること。素直（すなお）に人を見て、話を聞いて、そして、面白い話を聞くことができたら相手に共感する（注２）。そうすると人は謙虚（けんきょ）になっていく。なんといっても仕事に役立つヒントをもらったわけだから、相手を尊敬するようになる。それが続くうちに人は出会った相手を尊重し、関係を大切にする人間に変わっていく。そういった人間になってしまえば、他人からも信頼されるし親しまれるだろう。

（注1）もしくは：または （注2）～に共感する：～と同じように感じる

63 嫌いな人と話すことについて、筆者はどのように述べているか。

1 話してみると、自身とは違う見方や発見を得られる。

2. 話す機会が増えるにつれて、だんだん考え方が似てくる。

3. 好き嫌いの感情を持つのは当然なので、積極的に話す必要はない。

4. 自身の考え方の間違いを指摘してくれるので、話したほうがいい。

64 筆者が取材の体験を通してわかったことは何か。

1 話を聞くうちに、どんな相手もいい人だと思えるようになる。

2. いい人だと思って話せば、相手から役立つ情報が得られる。

3. 相手に対する好き嫌いの感情は人それぞれだ。

4. 相手に対する好き嫌いの感情は変わることがある。

65 筆者の言いたいことは何か。

1 謙虚(けんきょ)な態度でつきあっていれば、相手から尊敬されるようになる。

2. 相手から信頼されるには好き嫌いの感情を素直(すなお)に表すことが必要だ。

3. 初対面のときは相手に好き嫌いの感情を持たないほうがいい。

4. 初対面のときの感情を大切にしなければ、相手といい関係を築けない。

（3）

「鉛筆でかいたのになぜ消えないの。」 小学校の写生大会で、画用紙に鉛筆で下書きをし、水性絵の具で色をぬった後、下書きを消しゴムで消そうとしたのに消えなかったときに思ったことだ。不思議だと思うと同時に、絵が思ったように仕上げられずがっかりした。 この疑問に対する答えを、最近、あるホームページで見付けた。そのページには、まず普通の鉛筆は消しゴムで消せるのに、なぜ色鉛筆は消せないのかという説明が書いてあった。その説明によると、それは普通の鉛筆と色鉛筆の芯（しん）の材料が異なっているためだそうだ。鉛筆は黒鉛（こくえん）と粘土（ねんど）から、色鉛筆は顔料（がんりょう）とロウ（油分）からできている。黒鉛（こくえん）と顔料（がんりょう）は、色の元になるものである。紙に書かれた文字の状態をそれぞれ簡単に説明すると、前者は細かくくだかれた黒鉛（こくえん）が紙の表面にくっついている状態であり、後者は顔料（がんりょう）が紙の中に油とともにしみ込んでいる状態だそうだ。したがって、表面にくっついているだけの黒鉛（こくえん）は、消しゴムでこすることで、紙から引き離すことができる。一方、しみ込んだ顔料（がんりょう）は引き離すことができない。そして最後に、鉛筆の下書きが水性絵の具で色をぬった後に消せない理由が説明されていた。鉛筆の下書きが消せないのは、水性絵の具を溶かすのに使う水のせいだそうだ。この水が、色鉛筆の芯（しん）の油分と同じ役割を果たすという。水も油も紙にしみ込みやすいのだ。

66 がっかりしたとあるが、なぜか。

1 不思議だと思ったことの理由がわからなかったから

2. 水性絵の具で思ったように色がぬれなかったから

3. 鉛筆(えんぴつ)で絵が上手にかけなかったから

4. 鉛筆(えんぴつ)の下書きが消せなかったから

67 普通の鉛筆で書いた文字を消しゴムで消すとは、どうすることか。

1 紙の表面にくっついた黒鉛(こくえん)を、紙から引き離す。

2. 紙の表面にくっついた黒鉛(こくえん)を、細かくくだいて見えなくする。

3. 紙の中にしみ込んだ黒鉛(こくえん)を、紙から引き離す。

4. 紙の中にしみ込んだ黒鉛(こくえん)を、さらにしみ込ませて見えなくする。

68 水性絵の具で色をぬった後に、鉛筆の下書きが消せないのはなぜか。

1 黒鉛(こくえん)が細かくくだかれていて取り除けないから

2. 絵の具で黒鉛(こくえん)が紙の表面にくっついたから

3. 水によって黒鉛(こくえん)が紙にしみ込んだから

4. 黒鉛(こくえん)が油分と同じ働きをしていたから

問題１２ 次のＡとＢの文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

A

子どもを育てるときは、悪いところをしかるのではなく、よいところをほめるほうがいいと思います。子どもはすなおですから、ほめられたことをそのまま受け入れ、行動や態度に自信を持つことができます。そしてそれが成長につながっていくのです。 ただし、ほめるときにも注意が必要です。「いい成績をとって、偉いね。」と結果だけをほめるのは好ましくありません。そうではなく、「毎日漢字の練習をしてがんばったから、いい成績がとれたんだね。すごいね。」とか「今日の試合は負けてしまったけど、いいプレーをしていたね。練習の成果が見られたよ。」というように、それまでの取り組みをほめるようにすると、子どものやる気を引き出すことができます。

B

よく「子どもはほめて育てよう」と言われるが、実行するのはなかなか難しい。特別なことができたらほめようと思っていると、どうしてもほめる機会が少なくなってしまう。それに、大人にとってはできるのが当たり前だということでも、成長過程にある子どもにとってはそうではないことも多い。だから、子どもが普段からしていることでも、よいと思ったことや長所はどんどんほめるようにしたほうがいい。 誰(だれ)でもほめられるとうれしいし、ほめられたことは続けていこうと思うものだ。親として伸ばしてあげたいと思うことは、どんな小さいことでも積極的にほめることが大切だ。

69 子どものほめ方について、AとBはどのように述べているか。

1 AもBも、結果がよければ積極的にほめたほうがいいと述べている。

2. AもBも、当たり前のことではなく特別なことができたらほめたほうがいいと述べている。

3. Aはどんな場合でもほめたほうがいいと述べ、Bはよいと思ったことは積極的にほめたほうがいいと述べている。

4. Aは結果だけではなく努力もほめたほうがいいと述べ、Bは普段からしていることでもほめたほうがいいと述べている。

70 AとBは、ほめることで子どもはどのようになると述べているか。

1 AもBも、親の愛情を感じるようになると述べている。

2. AもBも、努力の大切さを理解できるようになると述べている。

3. Aは自信を持つようになると述べ、Bはほめられたことを続けようとすると述べている。

4. Aはすなおに親の言うことを受け入れるようになると述べ、Bは積極的に物事に取り組むようになると述べている。

問題１３ 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

美味（おい）しい食べ物や美しい景色。お金や健康や愛。そういったものでは得られない持続的幸せ――。それを得るための必要条件は、「困難」です。困難のないところに、持続的幸せはないのです。 困難というものがまったくなかったらどうなるか、ちょっと想像してみて下さい。欲しいものは何でも手に入る。したいことは何でもできる。すべての欲求が何の苦もなく満たされる。嫌なことは一切（注１）しなくていい。すべてが思い通り。そして、あらゆることが順調にいく。だから、「困ったな、どうしたらいいだろう？」と思うことなど、皆無（かいむ）。つまり、問題はまったく起こらない…… 「わ、いいな。そうなりたい」と思う人もいるかもしれません。 確かに、短期間ならこういう境遇（きょうぐう）（注２）もわるくないかもしれません。しかし、来る日も来る日も（注３）そうだったとしたら？まちがいなく、退屈（たいくつ）するようになるでしょう。そして、やがて耐（た）えられなくなるはずです。 なぜなら、そこには自分の能力を発はっ揮きする機会がまったくないからです。自分の能力を発揮（はっき）すべきことが、何も起こらないのです。これほどつまらないことはない。それが毎日続いたら、まちがいなく退屈（たいくつ）し、耐（た）えられなくなるでしょう。そう、私たちが能力を発揮（はっき）できるのは、困難（問題）に出会ったときです。そのときはじめて、能力を発揮（はっき）する機会が与えられる。 そして、自分の能力で困難を乗り越えることができたとき、面白さやよろこびを感じるのです。それは、何かからただ受動的に得られる面白さ・よろこびとは異なり、自分の力で獲かく得とくする面白さ・よろこびです。また、それは、「やった一」という達成感と、さらに、「自分にはやればできる力があるんだ」という感覚――「自己効力感」――をともなった面白さ・よろこびです。これが積み重なって、生の充実感と持続的幸せがもたらされる（注５）。持続的幸せは、困難にぶつかりながら、自分の能力で

何とかそれを乗り越えようと努力しながら生きていくことによって得られるものなのです。つまり、持続的幸せが得られるかどうかは、生き方の問題なのです。

（注1）一切：まったく

（注2）境遇（きょうぐう）：状況（じょうきょう）

（注3）来る日も来る日も：ここでは、この先ずっと

（注4）受動的に：ここでは、自分から何もしないで

（注5）もたらされる：得られる

71 困難がまったくない状態について、筆者はどう述べているか。

1 短期間であっても、生活に飽(あ)きてしまうだろう。

2. 短期間であれば、嫌なことも嫌でなくなるだろう。

3. 長く続くと、退屈(たいくつ)な生活に耐(た)えられなくなるだろう。

4. 長く続くと、欲しいものが何なのかわからなくなるだろう。

72 筆者は困難をどのようにとらえているか。

1 自分の能力を生かす機会になる。

2. 自分の能力を試すために必要だ。

3. 自分の能力で乗り越えられないことはない。

4. 自分の能力だけで乗り越えようとしなくてもいい。

73 筆者によると、持続的幸せを得るにはどうすればいいか。

1 自分の能力に自信がなくても、主体的に生きていく。

2. 困難を経験し、克服(こくふく)しようとしながら生きていく。

3. 困難にぶつかっても、困難だと思わずに生きていく。

4. あらゆることに面白さやよろこびを見付けながら生きていく。

問題１４ 下のページは、あるビジネススクールのホームページである。下の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

ＪＢセンター

ビジネス研修のご案内

JB センターでは、ビジネス場面で役立つ様々なコースをご用意しております。ご希望に応じて「通学型研修」、「講師出張型研修」の二つのスタイルからお選びいただけます。

通学型研修

JB センターのセミナールームで受講していただくスタイルです。お一人様からでも受講可能です。

コース名	内容	開催曜日*1（９月）	受講料
A	・ビジネスマナー	①毎週　水曜 9:00~12:00	21,000 円（３時間）
		②毎週　金曜 13:00~16:00	
B	・電話応対	①毎週　火曜 9:00~12:00	
		②毎週　木曜 13:00~16:00	
C	・ビジネス文書	毎週　金曜 9:00~12:00	
D	・ビジネスマナー ・電話応対	毎週　金曜 9:00~16:00	35,000 円（６時間）
E	・ビジネスマナー ・ビジネス文書	毎週　木曜 9:00~16:00	

F	・ビジネスマナー ・電話応対 ・ビジネス文書	毎週　月・火曜（２日連続） 10:00~16:00	60,000 円 （２日間）

＊1　A、B を受講される方は、①か②のどちらかをお選びください。

講師出張型研修

講師が出張し、貴社内で受講していただくスタイルです。通学型研修で実施しているプログラムはもちろん、ご希望に添ったプログラムのご提案、実施が可能です＊2。

出張可能な曜日　月~土（日・祝日をご希望の方は可能な範囲で対応いたします。）

受講対象人数　少人数から 100 名まで対応しています。

料金　研修内容、時間等によって異なりますが、受講者数による料金の増減はございません。貴社のご希望をお伺いした後、お見積もりいたします。

＊2　講師対応の都合上、実施希望日の２か月前までのお申し込みをお願いしています。

研修の詳しい内容、お申し込み方法は、各詳細ページをご覧ください。

74 サラさんは、通学型研修で「ビジネスマナー」について学ぶように上司から指示された。「ビジネスマナー」が学べて、受講料が4万円以下なら、自由にコースを選んでいいと言われたので、できるだけ多くの内容を含むものを受けるつもりだ。行ける曜日は、金曜日である。サラさんの条件に最も合うコースはどれか。

1 A　　2.B　　3.C　　4.D

75 田中さんは、新入社員のための社内研修を企画中で、JBセンターの講師出張型研修を利用しようと思っている。申し込みに関して気をつけなければならないことは、次のうちどれか。

1 通学型研修のプログラムの中から内容を選ばなければならない。

2.研修の実施日を月曜から土曜の間で決めなければならない。

3.受講者が少ない場合でも、料金は変わらない。

4.実施日の2か月前にならなければ、申し込めない。

聴解

問題１

では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

76. 1 番



1 ⓪⓪②→開(ひら)く→⑦②⑤

2.⓪⓪②→開(ひら)く→⑦②⑤→開(ひら)く

3.⑦②⑤→開(ひら)く→⓪⓪②

4.⑦②⑤→開(ひら)く→⓪⓪②→開(ひら)く

77. 2 番

1 入金(にゅうきん)をかくにんする

2. 商品(しょう)ひん)を発送(はっそう)する

3. 新商品(しんしょうひん)のサンプルを用意(よう い)する

4. 青空会社(あおぞらがいしゃ)にれんらくする

78. 3 番

1 話(はなし)のてんかいを変(か)える

2. イラストの線(せん)の太(ふと)さを変(か)える

3. 主人公(しゅじんこう)の外見(がいけん)をかき変(か)える

4. げんこうの枚数(まいすう)を減(へ)らす

79. 4 番

A. 見積書(みつもりしょ)を課長(かちょう)にわたす

B. 見積書(みつもりしょ)をコピーする

C. 出張(しゅっちょう)報告書(ほうこくしょ)を書直(かきなお)す

D. 出張(しゅっちょう)報告書(ほうこくしょ)をいんさつする

80. 5 番

1 やさしい言葉(ことば)に直(なお)す

2. 実用化(じつようか)された例(れい)をあげる

3. 図(ず)を分(わ)かりやすくする

4. 子(こ)どもたちへの質(しつ)問(もん)を追加(ついか)する

問題２

では、まず質問を聞いてください。そのあと、問題用紙のせんたくしを読んでください。読む時間があります。それから話を聞いて、問題用紙の（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

１ 番

1 ひろった人(ひと)がデパートにとどけてくれた

2. ひろった人(ひと)が学校(がっこう)に送(おく)ってくれた

3. ひろった人(ひと)が家(いえ)に送(おく)ってくれた

4. ひろった人(ひと)が交番(こうばん)にとどけてくれた

２ 番

1 へんきゃく期日(きじつ)がすでに過(す)ぎているから

2. 貸出(かしだし)期間(きかん)内(ない)でのえんちょうが２回目(かいめ)だから

3. ほかの利用者(りようしゃ)から予約(よやく)が入(はい)っているから

4. ほかの図書館(としょかん)から取(と)りよせた本(ほん)だから

３ 番

1 ぎじゅつを向上(こうじょう)させるため

2. 気分(きぶん)転換(てんかん)をするため

3. 新(あたら)しいことにチャレンジするため

4. 知合(しりあ)いを増(ふ)やすため

４ 番

1 今流行(いまりゅうこう)している物(もの)がないから

2. 商品(しょうひん)の質(しつ)があまりよくないから

3. 他人(たにん)の着(き)た物(もの)を着(き)たくないから

4. なくてもいい物(もの)も買(か)ってしまうから

５ 番

１ 仕事(しごと)に集中(しゅうちゅう)できるから、さんせいだ

2. 仕事(しごと)に集中(しゅうちゅう)できないから、反対(はんたい)だ

3. リラックスこうかが期待(きたい)できるから、さんせいだ

4. 曲(きょく)によってはリラックスできないから、反対(はんたい)だ

６ 番

１ 物事(ものごと)にじゅうなんに対応(たいおう)できないところ

2. 自(みずか)ら進(すす)んで動(うご)くことができないところ

3. 自分(じぶん)の意見(いけん)を主張(しゅちょう)しすぎるところ

4. 物事(ものごと)に根気(こんき)強(づよ)く取組(とりく)めないところ

問題３

では、問題用紙に何も印刷されていません。この問題は、全体としてどんな内容かを聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

―メモ―

問題４

では、問題用紙に何も印刷されていません。まず文を聞いてください。それから、それに対する返事を聞いて、（１）から（３）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

―メモ―

問題５

では長めの話を聞きます。この問題には練習はありません。メモをとってもかまいません。

１ 番、２ 番

問題用紙に何も印刷されていません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

―メモ―

３ 番

まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

質問１	1. こうざ１	2. こうざ２	3. こうざ3	4. こうざ4
質問２	1. こうざ１	2. こうざ2	3. こうざ3	4. こうざ4